

国立循環器病研究センター移転建替整備事業
基本設計書（概要版）



国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center



鳥観イメージ（南側）



外観イメージ（エントランス側）

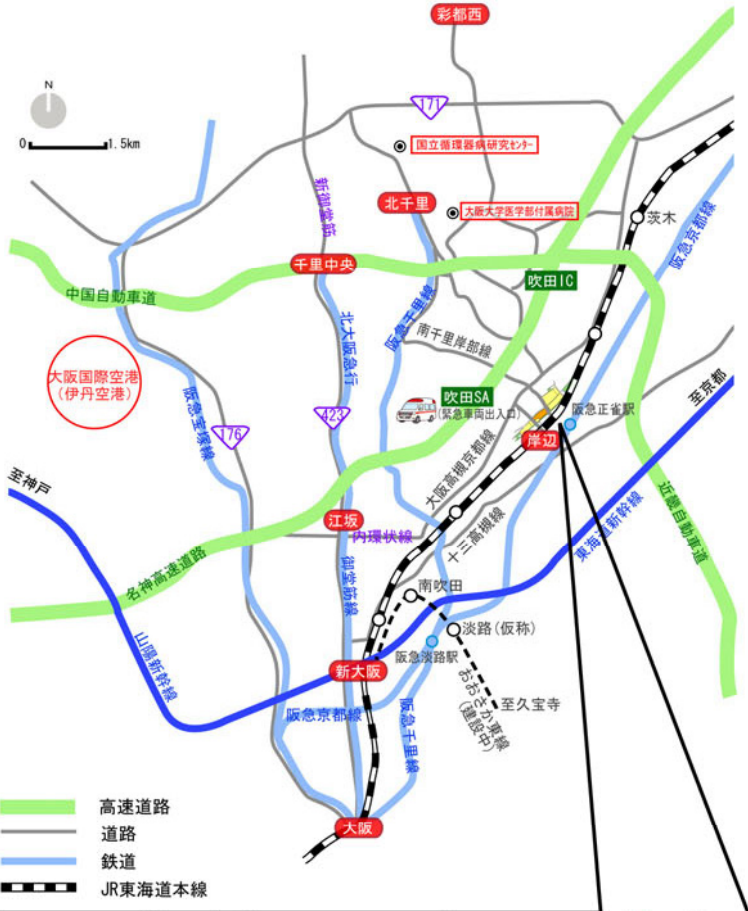
デッキの屋根については吹田市と調整中

1.設計概要

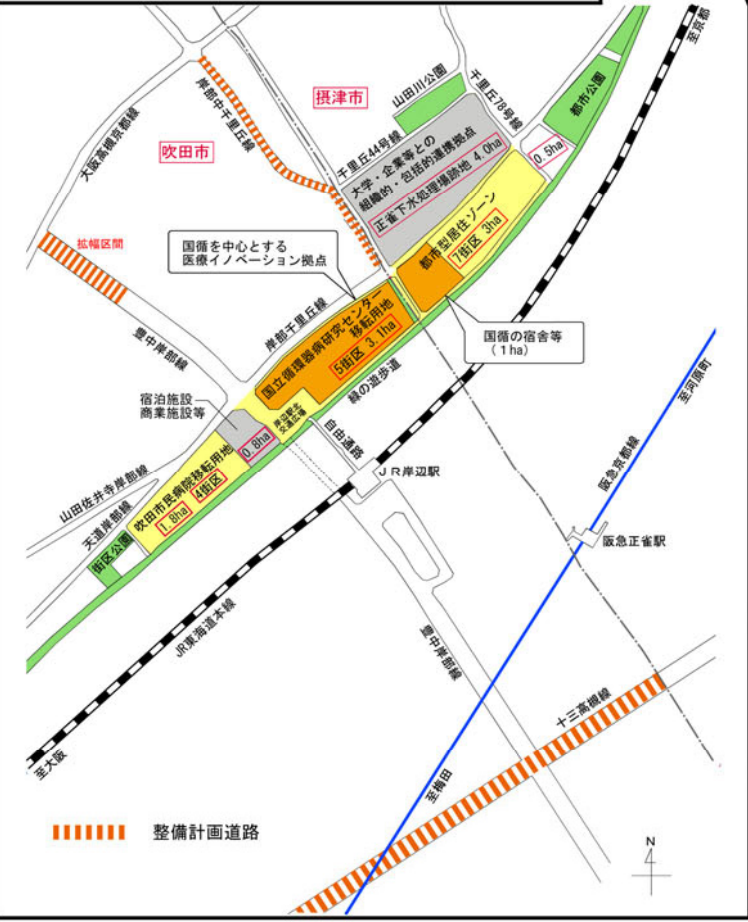
1-1.敷地概要

- 1) 計画地 : 北部大阪都市計画事業吹田操車場跡地土地区画整理事業区域内 5 街区 1 画地
- 2) 敷地面積 : 30,585.17 ㎡
- 3) 用途地域 : 商業地域
(隣接街区) 吹田市内北西側: 第 2 種中高層住居専用地域
吹田市内南東側: 準工業地域
摂津市北西側: 準工業地域
摂津市北東側: 第 1 種住居地域
- 4) 許容建蔽率 : 80%
- 5) 許容容積率 : 600%
- 6) 防火指定 : 防火地域
- 7) 高度地区 : 第 4 種高度地区 45m (北側都市計画道路の道路中心から南側に 25m の範囲のみ)
- 8) 日影規制 : 規制なし
敷地北西側吹田市規制区域 4 時間、2.5 時間 (測定面 GL+4.0m)
敷地北側、北東側摂津市規制区域 5 時間、3 時間 (測定面 GL+4.0m)
- 9) 前面道路
- ・敷地北側: 吹田市道岸部千里丘線 幅員 16.0m
 - ・敷地西側: 吹田市道岸辺駅前線 幅員 32.5m + 区画道路 幅員 2.0m、岸辺市道岸辺北交通広場
 - ・敷地東側: 吹田市 8 号緑地+正雀川 幅員 12m
 - ・敷地南側: 吹田市道区画街路 8 号線 幅員約 4.7m(一部斜路付階段)+吹田市道緑の遊歩道 幅員 12m

10) 位置図



11) 案内図



1-2.建物概要

- 1) 工事名称 : (仮称) 国立循環器病研究センター移転建替工事
- 2) 建物用途 : 平成 21 年度国土交通省告示第 15 号別添二十号第 2 類及び第八号第 2 類 (病院・研究所)
- 3) 規模・構造 : 地上 10 階、塔屋 2 階、地下 2 階
研究センター: 114,700 m²・地下駐車場: 11,540 m²
鉄骨造 (CFT 柱)・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造、免震構造
- 4) 病床数 : 550 床
- 5) 駐車台数 : 地上外部: 屋外駐車場約 112 台、救急駐車場 6 台 (屋根付)
地下 1 階: サービスヤード 8 台、廃棄物収集車用 1 台、霊安用 1 台
地下 2 階: 約 189 台
- 6) 駐輪台数 : 自転車約 135 台 (屋根付、課金制)
- 7) 面積表

	病院	研究所	計
HRF	79.40		79.40
RF	706.88		706.88
10F	3,121.35		3,121.35
9F	3,179.15		3,179.15
8F	3,179.15		3,179.15
7F	4,976.35	494.08	5,470.43
6F	5,456.85	4,455.27	9,912.12
5F	5,897.20	4,455.27	10,352.47
4F	8,356.10	4,475.18	12,831.28
3F	11,511.89	4,688.82	16,200.71
2F	11,981.57	4,727.14	16,683.61
1F	10,277.73	5,267.62	15,545.35
B1F	11,716.82	5,368.64	17,085.46
B2F	323.65		
計	80,764.09	33,932.02	114,696.11

B2F 駐車場	11,076.74
計	125,772.85

※ この面積表は、1 階貫通通路、建物および庇等下部、外考関連工事等の面積を除いた面積で、建築基準法にもとづく協議済みの面積ではありません。

- 8) その他主な外構関連工事
- ・ 2 階エントランスデッキ (岸辺北交通広場上部吹田市側デッキと接続)
- ・ 消防用水槽 40 m² (4 ケ所埋設)
- ・ オイルタンク (埋設)
- ・ 液酸タンク・液化窒素タンク置場 (フェンス H2,000、タンク基礎)・マニホールド室
- ・ 救急目隠し・救急駐車場 (屋根付)
- ・ 搬入口目隠しフェンス
- ・ 駐輪場 (屋根付、課金システム)
- ・ 外部サイン
- ・ 舗装工事、緑化工事(屋上緑化含む)、雨水排水および、雨水貯留槽工事等

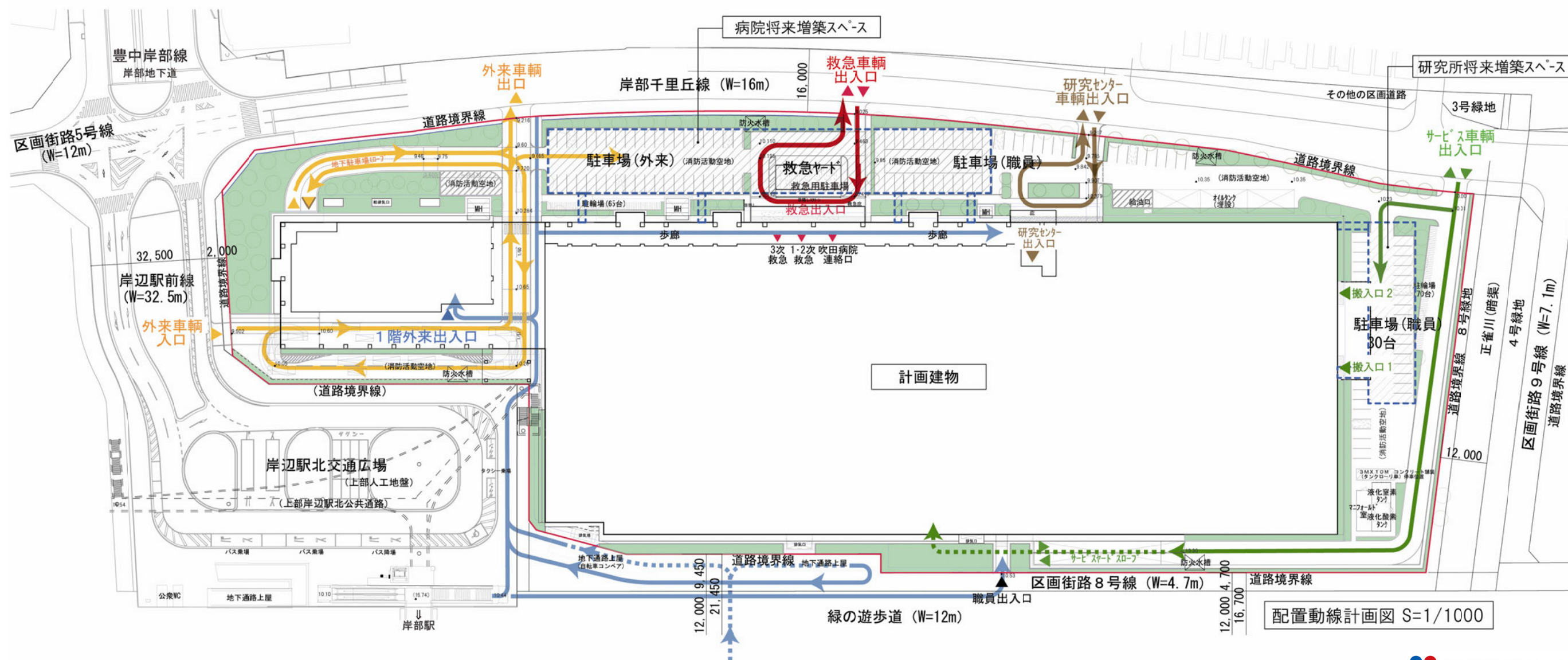
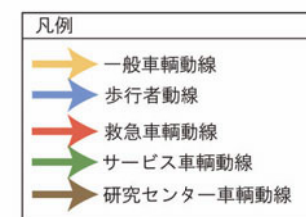
1. 配置計画

《前提条件》

敷地は、JR 岸辺駅を中心とした吹田市、摂津市をまたぐ東西 3.5 キロの JR 吹田操車場跡地に「緑と水につつまれた健康・教育創生拠点」の創出をコンセプトに土地区画整理事業により整備された土地で、JR 岸辺駅から貨物線路敷を挟んで北西側に位置する一街区である。岸辺駅からのアプローチには貨物線路敷を渡る自由通路が設けられている。敷地北西側は都市計画道路をはさんで住宅地があり、南西側の街区には商業施設及び吹田市民病院の建設予定地となっている。北東側は市境、摂津市緑道に接している。

1-1. 構内道路計画

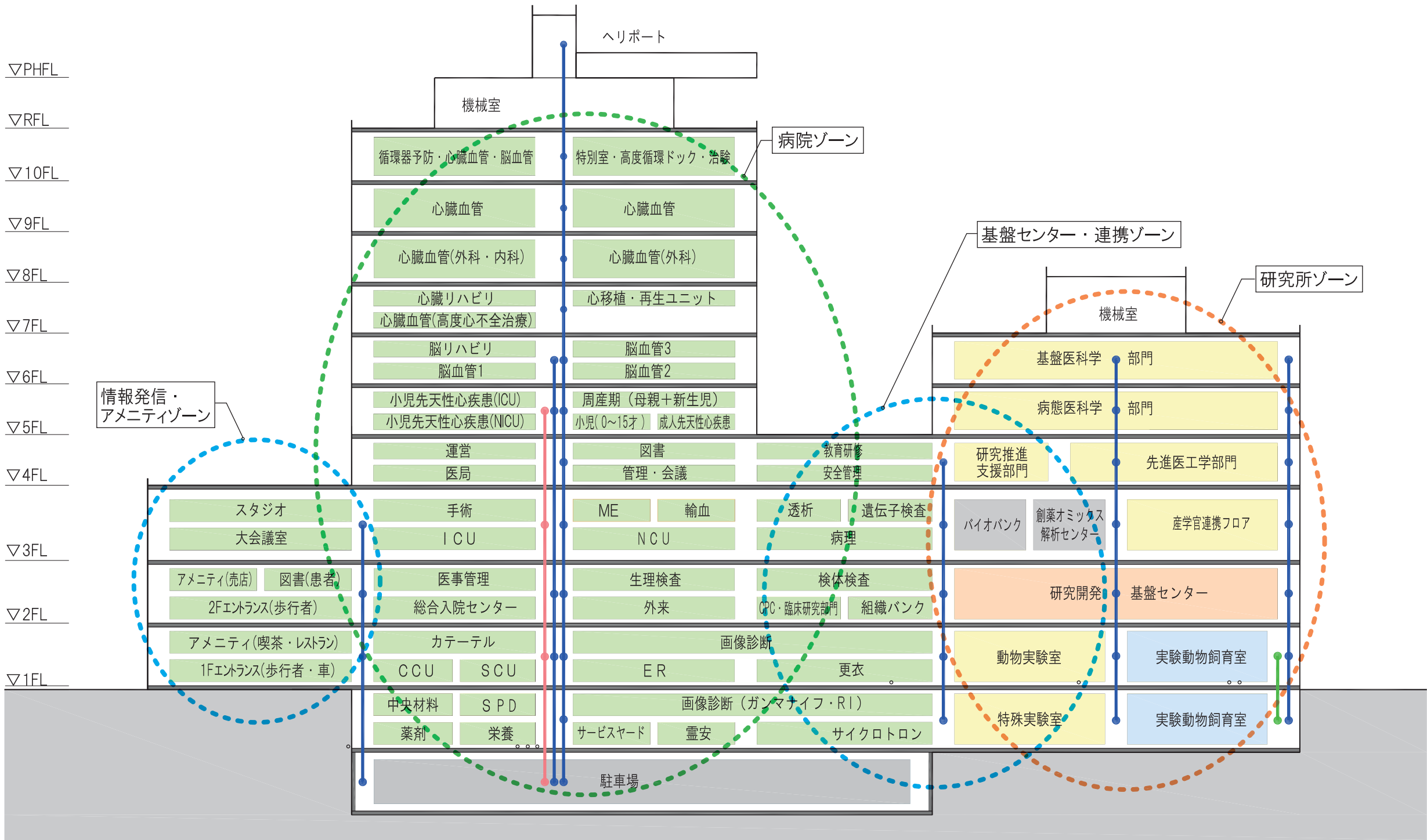
- ・一般車両入口と救急車両入口、研究センター車両入口、サービス車両入口を明確に分け、安全で迅速な対応が可能な計画とします。



4. 断面・立面計画

4-1. 階層構成計画

- 「情報発信・アメニティ」「病院ゾーン」「基盤センター・連携ゾーン」「研究所ゾーン」の一体化
- ・4つのゾーンを連続的に配置し、オープンイノベーションの推進が図れる計画とします。
- ・関連部門の集約配置と上下動線の直結で各関連部門のコラボレーション(協働)の推進が図れる計画とします。



凡例	
	主縦動線
	救急縦動線
	動物縦動線

企業等との共同研究拠点となるオープンイノベーションセンター(仮称)については、要求水準書により提案を求め計画する。

断面構成計画図